

学校目標『元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う西与賀っ子』の育成



にしよかっ子

令和 7 年 3 月 24 日 (火)

文責 校長 大石 文枝 第 2 2 号

☎ 0952-23-6300

㊦ここにあいさつする子 ㊧しっかり勉強する子 ㊨ろこんで働く子 ㊩からだをきたえる子 ㊪ながり学び合う子 ㊫ころをみがく子

■ 着実な成長を感じる春

春の日差しは、一段と明るく、草花が一気に新芽を膨らませる昨今、運動場で体を動かす子供たちの元気な声が春風に乘って、校長室まで響いてきます。

入学当初は、少し不安な面持ちで登校していた 1 年生も学校生活にすっかりと慣れ、生活リズムに合わせて行動できるようになりました。朝も元気な声ではきはきと挨拶ができ、この 1 年間の成長の様子には、目を見張るものがあり、今更ながらに感心させられます。

このように子供たちは、いつのまにか成長をしています。学習に対する知的好奇心や人との関係づくりの高まりなど、毎日の生活や行動の中では気づかないことも多いのですが、1 年間という長い期間で見ると、なにげない言葉や行動の端々に、成長の軌跡「うちの子も変わったなあ!」と感じられるのではないのでしょうか。今日は、令和 7 年度の修了式。ご家庭でもこの 1 年間の子供の成長をぜひ話題にしてみてください。子供の成長は、緩やかですが、着実です。しかも成長の軌跡をたどってみると、劇的な成長を遂げています。どこに成長のきっかけがあったのかは、分からずとも、大人が「心かけ、言葉をかけ、手塩にかけた」結果と子供自身が努力した結果とが相まって、着実な成長へと導かれたのだと思います。今日は、それをご家族でかみしめていただければと思います。教育は、性急を求めず、緩やかにしかも着実にというのが真髓のように思います。

最後になりましたが、この 1 年間保護者、地域の皆様、その他多くの関係機関の方々の温かいご支援とご協力のおかげで、令和 6 年度の教育活動の全てを無事に終えることができました。心からお礼を申し上げます。

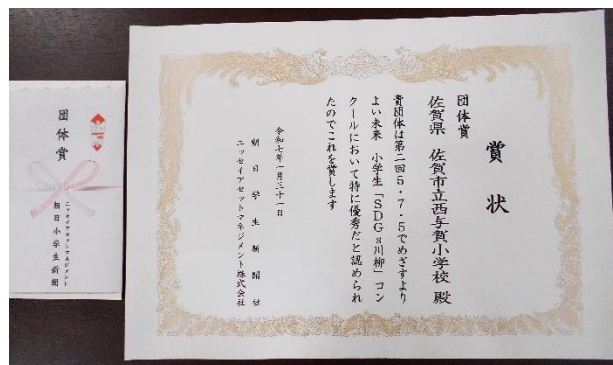


今年度、最後のたてわり遊びの様子

■ 小学生「SDG s 川柳」コンクール 西与賀小 全国 団体賞受賞

本校は、環境 ISO 推進校です。日頃から環境委員会を中心にできるだけ環境に負荷をかけない生活をする実践を行っています。具体的には、水や紙、電気などの資源やエネルギーを大事にしたり、給食の残菜を出さないように努力したりしています。その取組の一環として、今年度は、朝日学生新聞社主催の小学生「SDG s 川柳」に全校で取り組んでみました。子供たちは、持続可能なよりよい未来を目指して、「5・7・5」に思いを込めました。全国から、36,063 点の応募があったそうです。その中で、なんと西与賀小学校は、全国で 6 校が受賞した団体賞の 1 校に選ばれました。日頃から環境のことを考えて行動している子供たちだからこそ、団体賞につながったのだと思います。これからも環境 ISO や SDG s の取組を子供目線で考えさせ、実践していきたいと思っています。

頂いた副賞の 5 万円は、子供たちのための本や絵本、図鑑などの購入にあて、図書館に置きました。新年度には、その本を手にすることができます。新年度の楽しみの 1 つになれば幸いです。



■ 「6年生ありがとう集会」

2月28日（金）「6年生ありがとう集会」を開催しました。6年生は、下級生からもらったプレゼントを首から下げ、5年生が演奏する「威風堂々」曲に乗って、会場いっぱいの拍手に迎えられ、嬉しそうに入場しました。

「あしのこお話会」の皆さんによる「しあわせのバケツ」の読み聞かせからスタート。心にしみいるお話で、子供たちはお話の世界に引き込まれました。その後は、以下の学年の出し物が続きました。

【1年生】「ろくたろう」のお話劇。6年生の心に届くようにと一人一人が元気いっぱい台詞を言いました。6年生は、お世話した1年生の演技をしっかりと見届けました。

【2年生】6年生が運動会で演技した「ヤングマン」の曲に合わせて、6年生に力強いエールを送りました。6年生は、一人一人名前を呼ばれて喜んでいました。

【3年生】6年生が小学校で過ごした6年間で世の中の出来事編で振り返りました。「あ～そんなこともあったなあ」と懐かしんでいた6年生でした。

【4年生】「ありがとう」の歌と「アトム」の曲の合奏。丁寧に優しく響く歌声といろんな種類の楽器を使っの演奏で、しみりした面持ちで聴き入る6年生でした。

【5年生】6年生がこの1年間に頑張ってきた場面を切り取り、ミニ劇にして披露しました。「あたりまえ体操」の替え歌「6年生体操」で、それぞれの劇を締めくくるところが見事で、6年生だけでなく全校みんなが大爆笑でした。頼もしい5年生でした。

【6年生】小学校生活6年間で劇にしました。この6年生は、聴衆（みんな）を喜ばせるところ、見せるところを心得ていて、存分に自分たちワールドを披露しました。下級生は、6年生を羨望のまなざしで見っていました。

他にも下級生は、花のアーチや輪飾り、壁面飾り、プログラムや題字作成などでも頑張っていました。子供たちみんなの熱意で思い出に残る素晴らしい集会となりました。

集会が終わって、縦割り班でおにぎり弁当を食べました。6年生と過ごすのもあと僅かでしたから、おしゃべりに花が咲いたように賑やかでした。



勢揃いした6年生堂々とした姿



おにぎりをほおばりながら談笑する子供たち

■ 第78回卒業証書授与式

3月14日（金）地域の皆様32名が来賓としてご列席くださり、厳粛な中にも心温まる卒業式を行いました。48名の西与賀っ子は、皆様に見守られながら、6年間慣れ親しんだ学び舎を巣立っていきました。卒業生の6年間で振り返ると、小学校生活の半分は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにマスク生活となり、様々な制限が加わりました。しかし、そんな逆境があったことなど打ち消すぐらい立派に卒業の日を迎えました。きっと、この卒業生ならこれから思いも寄らぬ困難が待ち受けていたとしても、それをばねに変えて力強く未来を切り拓いていくことでしょう。卒業生の未来が幸多いものになることを祈念しています。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！

■ 算数・数学サロン開催

3月15日（土）佐賀大学の米田・大林先生の研究室主催で「算数・数学サロン in 西与賀小」を開催しました。当日は子供・大人を合わせて100名を超す方が参加し、学生が考えたおもしろ数・形問題に挑戦しました。子供たちは夢中になって問題にあたり、3時間があっという間でした。参加された地域の方も「頭の体操になった。楽しかった」と言ってくださいました。数や形の世界の不思議に触れた子供たち。ここを入り口として数学的な思考力に磨きをかけていくのではと思いました。



6年1組



6年2組



15ゲームに取り組み中！